

March 2016

主要災害調査

第50号

Natural Disaster Research Report: No.50

主要災害調査

第五十号

平成25年台風第26号による伊豆大島の豪雨災害に関する調査報告



防災科学技術研究所主要災害調査

- 第 44 号 平成 21 年 7 月中国・九州北部豪雨災害調査報告（平成 22 年 9 月発行）
- 1) 2009 年 7 月 21 日山口豪雨における気象状況－局地前線と地形効果－ 1-9.
 - 2) 2009 年と 2003 年の福岡豪雨における浸水被害と降雨の時空間変動 11-20.
 - 3) 「平成 21 年 7 月中国・九州北部豪雨」発生時の総観規模およびメソ α スケールで見た循環の特徴について 21-26.
 - 4) 平成 21 年 7 月中国・九州北部豪雨における山口市大歳地区浸水災害の特徴 27-38.
 - 5) 2009 年 7 月防府市・山口市豪雨災害において花崗岩斜面に発生した土石流と斜面崩壊の特徴 39-51.
 - 6) 2009 年に発生した水土砂災害に見る地域防災上の課題 53-61.
 - 7) 平成 21 年 7 月中国・九州北部豪雨における防府市の被害と消防活動 63-77.
- 第 45 号 2009 年フィリピン台風オンドイ・ペベン災害調査報告（平成 23 年 2 月発行）
- 1) 2009 年フィリピン台風オンドイ（16 号）およびペベン（17 号）災害の特徴 1-7.
 - 2) 2009 Typhoon Ondoy and Pepeng Disasters in the Philippines 9-15.
 - 3) 藤原効果 : T0917 と T0918 の相互作用 17-21.
Fujiwhara effect; the interaction between T0917 and T0918 23-26.
 - 4) 2009 年 10 月台風ペベンによるバギオ市とその周辺の土砂災害調査 27-34.
Landslide Disaster around Baguio City caused by Typhoon Pepeng in 2009 35-41.
 - 5) 2009 年台風オンドイ（16 号）によるマニラ首都圏の水害 43-62.
2009 Typhoon Ondoy Flood Disasters in Metro Manila 63-74.
 - 6) フィリピンの台風被災をめぐる表象と都市貧困層被災者の生活再建－オンドイ台風の事例－ 75-80.
Representations over a Tropical Storm Disaster and the Restoration of Everyday Lives for Urban Poor Victims in the Philippines –The Case of Typhoon Ondoy– 81-85.
 - 7) 台風オンドイおよびペベン災害における人的被害拡大と災害対応－マニラ首都圏およびバギオ市の事例－ 87-96.
The Exacerbation of Human Suffering and Disaster Response Caused by Tropical Storm Ondoy and Typhoon Pepeng Disasters –Cases of NCR and Baguio City– 97-104.
- 第 46 号 2010 年 10 月 20 日奄美大島豪雨災害調査報告（平成 23 年 12 月発行）
- 1) 平成 22 年 10 月に奄美大島で発生した豪雨とそれに関連した大気循環場の特徴について 1-6.
 - 2) 平成 22 年 10 月奄美豪雨の災害対応 7-22.
- 第 47 号 2010/2011 年冬期の豪雪と雪氷災害に関する調査報告（平成 24 年 2 月発行）
- 1) 平成 23 年豪雪時の降雪特性と雪氷災害の発生－全国概況と鳥取の集中豪雪－ 1-16.
 - 2) 福島県会津地域における 2010 年 12 月の大雪について 17-31.
 - 3) 2010/2011 冬期における気象・降積雪状況 33-52.
 - 4) 平成 23 年の豪雪における新庄の積雪について 53-56.
 - 5) 2010/11 年冬期の豪雪による災害の概要 57-62.
 - 6) 2010/2011 冬期における東北地方の雪氷による人的被害と建物被害 63-70.
 - 7) 国道 112 号で発生した雪崩災害の調査と周辺の斜面積雪の安定性評価 71-82.
 - 8) 2011 年 3 月 12 日長野県北部地震による雪崩発生状況 83-86.
 - 9) 富山県立山国見岳雪崩事故調査報告 87-90.
 - 10) 2010/2011 鳥取・島根の集中豪雪による船の転覆について 91-96.
 - 11) 2010/11 冬季における雪崩災害とその予測可能性－積雪変質モデルで積雪の不安定性は再現されていたか－ 97-102.
 - 12) 吹雪による視程障害の予測とその検証－2010/2011 冬期の新潟市による吹雪対策への活用事例－ 103-112.
 - 13) 平成 23 年豪雪時の新庄市の雪捨場における堆雪量の推定 113-118.
- 第 48 号 東日本大震災調査報告（平成 24 年 3 月発行）
- 1) 2011 年東北地方太平洋沖地震の概要－ 1-14.
 - 2) 防災科学技術研究所高感度地震観測網が捉えた 2011 年東北地方太平洋沖地震－観測記録・被害・対応－ 15-52.
 - 3) 2011 年東北地方太平洋沖地震の震源破壊過程 53-62.
 - 4) 2011 年東北地方太平洋沖地震の強震動 63-72.
- 5) 2011 年東北地方太平洋沖地震に伴う沿岸域での被害状況について 73-89.
- 6) 2011 年東北地方太平洋沖地震の津波による人的被害と避難対応 91-104.
- 7) 東日本大震災による津波被災地の低空空撮 105-110.
- 8) 2011 年東北地方太平洋沖地震による土砂災害の分布と特徴について 111-120.
- 9) 2011 年東北地方太平洋沖地震による利根川流域の液状化被害 121-134.
- 10) 2011 年 3 月 12 日に発生した長野県北部地震と大雪の複合災害－地震によって誘発された雪崩発生状況－ 135-140.
- 11) 情報技術による東日本大震災の被災地支援－宮城県および岩手県での活動事例－ 141-160.
- 12) 自然災害情報室における東日本大震災関連資料の収集と公開 161-191.
- 13) 付属 写真資料
- 第 49 号 2014 年 2 月の南岸低気圧による広域雪氷災害及び 2014-15 年の雪氷災害に関する調査報告（平成 28 年 2 月発行）
- 1) 2014 年 2 月の南岸低気圧による大雪における災害の概要と防災科研の対応ならびに今後の対策の方向性 1-10.
 - 2) 2014 年 2 月 8-9 日及び 14-15 日南岸低気圧時の地上気象要素と降水の分布 11-18.
 - 3) 2014 年 2 月の二つの南岸低気圧時の降雪粒子の特徴と雪崩の多発との関係 19-30.
 - 4) 2014 年 2 月の南岸低気圧による降雪による雪崩被害 31-38.
 - 5) 国道 48 号関山峠で多発した雪崩の調査と斜面積雪の安定性評価 39-46.
 - 6) 低気圧性の降雪により 2014 年 2 月 9 日に山形県西川町で発生した雪崩の特徴 47-54.
 - 7) 雪氷災害発生予測システムの非雪国における雪氷災害予測への適用の可能性－2014 年 2 月の関東甲信の大雪事例－ 55-62.
 - 8) 大雪で破損した膜構造建築物周辺の積雪調査 63-68.
 - 9) 2014 年 2 月中旬に発生した北海道中標津町周辺の猛吹雪に関する数値実験 69-74.
 - 10) 2014 年 2 月の南岸低気圧による雪氷災害の広域調査の記録－2014 年 2 月 16 日～19 日－ 75-86.
 - 11) 2014-15 年冬期の雪氷災害 87-90.
 - 12) 倒木や停電をもたらした 2014 年 12 月の徳島と岐阜の大雪に関する調査報告 91-100.
 - 13) 2015 年 1 月に多発した表層雪崩災害調査 101-106.
 - 14) 2015 年に山形・宮城両県で発生した表層雪崩 107-114.
 - 15) 2015 年 2 月 17 日に八幡平で発生した雪崩について 115-118.
 - 16) 2014/15 年冬期における北海道中標津町周辺での吹雪予測システム試験運用について 119-122.

編集委員会 (委員長) 下川 信也 (委員) 森川 信之 木村 尚紀 平島 寛行 佐々木智大 三好 康夫 (事務局) 白田 裕一郎 横山 敏秋 (編集・校正) 樋山 信子	主要災害調査 第 50 号 平成 28 年 3 月 31 日 発行 編集兼 国立研究開発法人 発行者 防災科学技術研究所 〒305-0006 茨城県つくば市天王台 3-1 電話 (029)863-7635 http://www.bosai.go.jp/ 印刷所 前田印刷株式会社 茨城県つくば市山中 152-4
---	--

© National Research Institute for Earth Science and Disaster Prevention 2016

CONTENTS

主要災害調査 50 号

平成 25 年台風第 26 号による伊豆大島の豪雨災害に関する調査報告

Natural Disaster Research Report No.50
Research Report on the Heavy Rainfall Disaster
in Izu Oshima Caused by Typhoon Wipha in 2013

● 2013 年 10 月伊豆大島豪雨災害の概要 – 被害とタイムライン – Summary of Landslide Disaster in October 2013 In Izu-Oshima Caused by Typhoon Wipha – Damage and Timeline –	坪川博彰・磯敦 雄・井上 公・白田裕一郎・ 内山庄一郎・清水慎吾・出世ゆかり・鈴木比奈子・ 高橋尚也・中谷 剛・三隅良平 Hiroaki TSUBOKAWA, Atsuo ISO, Hiroshi INOUE, Yuichiro USUDA, Shoichiro UCHIYAMA, Shingo SHIMIZU, Yukari SYUSSE, Hinako SUZUKI, Naoya TAKAHASHI, Tsuyoshi NAKATANI, and Ryohei MISUMI	1
● 2013 年台風 26 号に伴う伊豆大島の大雨 – レーダーで観測された降雨の特徴について – Heavy Rainfall over Izu-Oshima Island Caused by Typhoon Wipha in 2013 – Characteristics of precipitation observed by radars –	三隅良平・清水慎吾・出世ゆかり Ryohei MISUMI, Shingo SHIMIZU, and Yukari SHUSSE	19
● 災害事例データベースを活用した伊豆大島の過去の災害履歴 – 1684 年～ 1997 年の風水害、斜面災害事例 – Historical Disaster Events in Izu Oshima According to the Natural Disaster Event Database in Japan – Heavy Rain and Landslide Events from 1684 to 1997 –	鈴木比奈子・内山庄一郎・白田裕一郎 Hinako SUZUKI, Shoichiro UCHIYAMA, and Yuichiro USUDA	35
● 2013 年 10 月 16 日伊豆大島土砂災害の地学的背景 Geological remarks on the disaster caused by rainfall-induced landslides in Izu-Oshima on October 16, 2013	大八木規夫・内山庄一郎・鈴木比奈子 Norio OYAGI, Shoichiro UCHIYAMA, and Hinako SUZUKI	53
● 平成 25 年台風 26 号伊豆大島災害において高校生が利用した 防災情報とコミュニケーションツール Disaster Information and Communication Tools Used by High School Students during Izu-Oshima Heavy Rainfall Caused by Typhoon Wipha in 2013	高橋尚也・中谷 剛・磯 敦雄 Naoya TAKAHASHI, Tsuyoshi NAKATANI, and Atsuo ISO	63